

子どもたちの未来に 食の安心をつなぐ



私たちの国で消費する食べものは、できるだけこの国で生産する

その考え方を国消国産といいます。



JAグループサポーター
林修

日本は今、食料の約6割を輸入に頼っています。



もしも輸入が難しくなって、必要な食べものが足りなくなったら...農畜産物は、足りなくなったからといって、すぐに生産を拡大することはできません。だから、日ごろから「国消国産」を進めることが、とても大事。「国産」をもっと食べましょう。

国産を食べると、いいこといっぱい!

<p>自給力アップで、いざというとき安心!</p>	<p>日本の農業を食べて応援できる!</p>	<p>おいしくて安全・安心な食事を実現!</p>	<p>輸送で出るCO2を減らし、SDGsに貢献!</p>
---------------------------	------------------------	--------------------------	------------------------------

国消国産が日本の食の未来をつくりまします。

地産地消で、地域の食と農業を元気に!

地域で生産したものを、地域で消費する。それが「地産地消」。その積み重ねが「国消国産」です。



「地産地消」は新鮮でおいしい。

地域でとれたものだから、新鮮で安心です。そして、どれもおいしい!

「地産地消」で地域を元気に。

地域の農業や経済を応援することになり地域に活気を生みだします。

「地産地消」は環境に優しい。

輸送で出るCO2の排出を減らせる「地産地消」。日本中で取り組めば、「国消国産」の大きな力に。

日本でとれた、おいしくて安全・安心な農畜産物を食べよう!

売り場で国産のものを選ぶ。JA直売所で買う。外食する時も国産の食材を使っているお店を選ぶ。それが、日本の農業を応援し、元気にしていくことにつながります。

